

# インドNational Center of Excellence (NCoE)

- インド技能開発省（MSDE）の5カ年計画にて、同省傘下の教育機関を強化するため、33校ある国家スキル訓練機関（NSTI）のうち5校（チェンナイ、ハイデラバード、ブバネシュワル、カンプール、ルディアナ）を海外協力を進める重点校（NCoE）とする予定。
- NCoE各校は、他国の知見や教訓を活用すべく外国政府の協力相手（Global Partner）を募集。また、産業ニーズに応えた人材育成推進のため産業協力相手（Industrial Partner）も募集。

## Global Partner

内容：協力政府の助言や知見の提供（カリキュラム開発、ToT（Training Of Trainers）、ベストプラクティスの提示等）

経費：不要

その他：ドイツ、フランス、オーストラリア、シンガポールが協力（仏以外MoU締結済み）

## Industrial Partner

内容：2月中にRequest for Interest発出。3月中にLetter of Interestを受領し、パートナーを最終化

経費：リードパートナーは校舎改修予算計画の20%（約4億ルピー）の支出にコミット

※他社と組み20%とすることも可。また、CSR予算も充当可（ただし旅費等の間接経費を除く）。

- 日本政府としてGlobal Partnerとなり、カリキュラム導入や教材としての設備導入を通じて、日本企業のマーケット進出を支援することができないか検討中。
- 対象校（高度製造業でのパートナーを募集するNSTIチェンナイ校を想定）や協力分野（ロボット、溶接、製造関連技術等）にかかる日本企業のニーズ把握を実施。